

令和5年度

開拓精神

No.4



新生

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、学校はコロナ禍前の姿に戻ってきました。お陰さまで、修学旅行、登山、自然教室は4年ぶりにコロナ禍前と同じ規模で実施することができました。今後は、コロナ禍での経験をどのように活かし、新しい形を創り出していくのか。大きな課題です。

2年生が、7月4日(火)・5日(水)と八ヶ岳 **登** 山に行ってきました。コロナ禍のために、宿泊を伴う学年登山は4年ぶりとなりました。天候が心配される中でしたが、2年生の願いがかかない、絶好の登山日和となりました。1日目は硫黄岳(2742m)まで登ることができました。参加した多くの生徒が登頂することができ、爆裂火口の様子も見て感じられるなど、大変よい経験ができました。「登り切った」という達成感に大満足し、またはじめて見る360度の大パノラマに心から感動しました。2日目も天候に恵まれ、朝3時に起床し、根石岳(2603m)を目指しました。そして、4時42分、みんなでご来光を見学することができました。山小屋から予定通りに下山し、帰りのバスの中では疲れてほとんどの生徒が寝ていたようですが、思い出深い八ヶ岳登山となりました。一人一人が自覚して、滑りやすい道もガイドさんや先生方の指示に従って、列を崩さず歩くなど、この登山での2学年全体の成長が感じられ、2学期の活躍が楽しみになりました。



保護者の皆さまには朝早くからご対応いただき、また無事に登山が実施できましたこと感謝申し上げます。ありがとうございました。

諏

訪中央病院の看護学生36名が、本校の授業参観のために来校しました。今年は、その中に長峰中の卒業生が2名おり、久しぶりに母校の空気を味わっていました。毎年行われるこの授業の参観目的は、看護学校の授業の一環として、病院で行う治療と同様に、中学校の授業でも、目標を決め、計画を立て、その目標を達成するために様々な学習活動と手立てが用意されているということ学ぶことにあるそうです。各クラスに3~4名に分かれて入り、授業を参観し、場合によっては一緒に授業を受けるということもありました。また、参観後には、学校長と養護教諭による講話も行いました。終了後には感想を書いていたいただきましたが、紙面にびっしりと書かれていました。授業の形がどんどん新しくなっていることへの驚きや、生徒の素直な取り組みへの感動、中学生に負けないように医療の現場で頑張りたいという決意などが綴られていました。生徒のみなさんの姿が、将来、医療の現場を目指す学生の皆さんのお役に立ったようです。うれしいことですね。



おもしろ **科**学実験。茅野市生涯学習課の事業の一環として行われている学校開放講座ですが、毎年長峰中では、小学生を対象に科学部の皆さんが「おもしろ科学実験」を行っています。本年度1回目は7月3日に実施しました。金沢小学校より応募してくれた児童の皆さんと楽しいひとときを過ごしました。「つかめる水①」「アイスエイジ?!」「カラーボトルづくり」「スライムづくり」という内容で、科学部の皆さんが小学生に丁寧に説明やアドバイスをしながら、「実験」に取り組みました。参加した小学生は興味津々でそれぞれの「実験」に取り組んでいました。第2回を宮川小の児童を対象に7月22日に行います。



長峰中学校では、例年この時期に性教育 **講**演会を実施しています。今年も7月4日に1・3学年、14日に2学年で実施しました。1・2年生は、助産師の伊藤こず恵さんを講師としてお招きし、また、3年生は、東海大学附属諏訪高校の佐藤良裕先生をお招きしました。それぞれの学年の成長に合わせて、今必要な「命」「性」の話を丁寧にいただきました。自分が奇跡の存在であること、「父」「母」から命をもらったこと、望ましい男女の関係、自分のからだを心を守る大切さとその方法、自分の「性」は自分で決めるもの、LGBTQ等々、これからの生活の中で生かすべき内容の多い講演会でした。

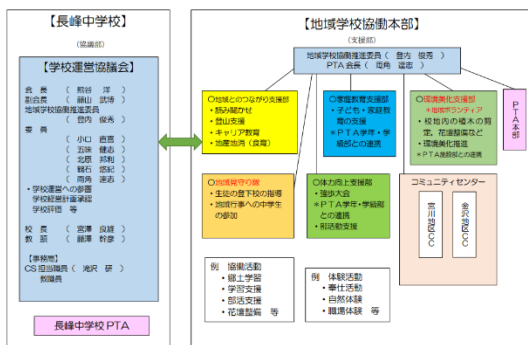


長峰中を語る会および第2回学校運営協議会。地域の皆様との活動も少しずつ前に進めようとしています。

7月18日に、長峰中を語る会を開催しました。22名もの民生児童委員の方々に授業参観していただき、気がついたことなど忌憚なくお話しいただきました。「学校内の整理整頓が行き届いている」「落ち着いて授業に取り組んでいる」など好意的なお話しがあった一方で、「コロナ禍前比べ、活気・元気がないように感じる」など心配される声も聞かれました。



令和5年度 長峰中学校 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）組織図



長峰中を語る会に続き、第2回学校運営協議会も開催しました。茅野市では、6月より学校運営協議会が発足し、各校でコミュニティ・スクールのあり方を見直しています。コミュニティ・スクールでは、これまで以上に学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めてまいります。本校でも、6月9日に初回の運営協議会を開催し、今回の運営協議会では、基礎となる組織作りについての検討をただけでなく、環境整備、キャリア教育、強歩大会との関わりなど、具体的な話し合いを行いました。改めて私たち学校は地域の皆様に支えられていることを実感しました。コロナ禍での経験も踏まえ、従来に戻すというより、新たな長峰中を創り出す年として歩んで参ります。今後ともよろしく申し上げます

生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー（SC）への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいの」（市役所6階こども課内）へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。（Tel：72-2101内線615）

茅野市立長峰中学校
 担当 藤澤 幹彦（教頭）
 住所 〒391-0013
 茅野市宮川 11288
 電話 72-4108 FAX 72-4109